

column 3 ヒットメーカー



資産2億7000万円を稼ぎ 脱サラした株投資家



株投資家 ● **www9945** (ペンネーム)

「資産が2億円を超えたのを機に脱サラし、今は株専業」と気楽な生活を謳歌するwww9945氏。市場が開いている9時から15時までがいわゆる“勤務時間”。中長期の株を扱うため秒単位の戦いではないが、市場の動きから目は離さない。午前中は家のPCから、午後はカフェでスマホから株をチェック。夜は、投資家仲間との交流会に足を運び、情報収集を怠らない。



5人の株投資家の体験談を集めた**株で億越えした話**を長年愛読。今でもときどき読み返し、参考にしている。



常時300のアプリを試す Amebaプロデューサー

小池政秀 ● サイバーエージェント常務取締役 Ameba事業管轄

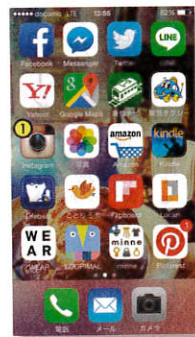


約1500人、提供サービス50種類以上のAmebaを統括する小池氏。新規サービスの企画やサービス運用などの会議に追われる日々。夜は社外との懇親会などが多い分、朝は2時間早く出社。一人でプロジェクトを俯瞰し、企画を練る脳内会議を行う。空き時間には、300以上のアプリを試したり、キュレーター厳選の商品を売る**People&Store**で感性を養う。



SNSの写真で 消費者分析するマーケッター

尾沢 聡 ● 花王 ヘアケア事業グループ



「ひらめきは移動中に起きる」と話す尾沢氏。約40年人気の「エッセンシャル」を担当する。社内ではデスクワークや会議などアウトプットに集中し、インプットは通勤時間にスマホを使った市場リサーチ。「**Instagram**」などSNSの投稿からは、人の服装や髪形から家の中の過ごし方まで見えます。消費者の“憧れ”や“理想”を叶えるための商品づくりのヒントになるのです」



ニュースへの反応から 流行を掴むベンツ仕掛人

廣澤臣哉 ● メルセデス・ベンツ日本 営業企画部マネージャー

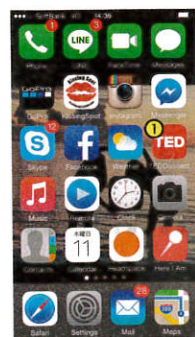


社内で「ガジェット王子」と呼ばれる廣澤氏は、6月に発売した「CLAシューティングブレーク」を担当。開発などはドイツ本社で行われるが、日本人に合わせた細かな仕様や戦略を決めて要望を出すのは発売の6、7年前。常に先を見るために、**Facebook**などで車関連のニュースへの消費者の反応を分析し、将来的なニーズを見出す。



世界の頭脳とコンタクトする TEDxTokyo創業者

パトリック・ニューウェル ● TEDxTokyo



TEDxTokyoの運営以外にもコンサルティングや財団運営、書籍執筆と多忙なニューウェル氏だが、「起きる時間から仕事の方法まで、僕の生活にルーチン一つもない」と言う完全なノマドスタイル。移動はスケボー、オフィスはスマホとノートPC。経営者から学者まで**米TED会員限定アプリ**で世界中のトップ頭脳と密にコンタクトし、次の企画を練る。

